



専門研修企画づくりコースで、新規事業や取り組みの
リニューアルを検討する参加者

地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしまは、環境協の公益事業部門として、

平成28年度地域活動支援センター事業概要 専門研修のコースを追加し人材養成研修を充実

て、公衆衛生推進協議会(以下、公衛協)を主体とした「コミュニティにおける健康づくり、環境づくりの支援を行っています。第2期中期経営計画(平成28～30年度)の初年度となる平成28年度は、「コミュニティ組織の強化(市町公衛協の組織支援強化)」「コミュニティを基盤とした環境保健の実践活動の推進」を重点方針に掲げ、次の3つの視点で推進します。

① **公衆衛生活動の支援**・平成27年度に実施した組織力診断の結果を踏まえ、人材養成研修(基礎研修の実施支援、公衛協活動に継続的に関わる中堅推進委員の育成支援)および交流促進、中堅推進委員が活躍できるしくみ(規約)づくり、県内共通事業重点メニューの実施支援や健康づくりメニューの開発などを通じ、公衛協活動の活性化に取り組みます。

② **地球温暖化対策の活動支援**・地球温暖化対策地域協議会と連携して、地域学習会と省エネ実践活動の強化を図るとともに、地球温暖化防止活動推進員の養成・育成に取り組みます。

③ **地域活動支援センターの機能強化**・関係団体の活動実績の収集と発信に努め、情報の共有・活用を促進し、公衛協と地球温暖化対策地域協議会の連携強化を進めるほか、部門間および外部団体との連携強化を図ります。

県内の公衆衛生推進協議会関係者が一堂に会して情報交換などを行う「第55回環境保健夏季大学」を7月7日～8日(1泊2日)に、「第57回広島県公衆衛生大会」を11月11日に三次市民ホールきりり(三次市)で開催します。その他、各種の研修会・会議の日程は別表の通りです。

人材育成事業では、昨年度に実施した「公衛協中堅推進委員育成事業」を廃止し、専門研修の参加旅費を負担して、公衛協で活躍が期待できる人材の育成・養成を行うこととしました。

また、「コミュニティを基盤とした環境保健の実践活動のあり方」を協議する「広島県地区衛生組織代表者会議」の運営では、新任の代表者や専門部会員、事務担当者を対象に公衛協の歴史など基本的な情報を学習する場を新たに設けます。

今年度で8年目となり、公衛協の代表的な事業になっている「環境啓発ポスター・標語コンクール」と「環境と健康の「コミュニティ活動助成事業」は、申請書の提出締め切りが5月末です。特に「コミュニティ活動助成事業」は、健康づくりに取り組み公衛協を優先的に助成していく方針です。公衛協活動の財源として、大いに活用してください。

平成28年度主要な会議及び研修スケジュール

月	日	事業名(開催場所)
4	26日(火)	公衛協事務担当者会議①(広島県公衆衛生会館)
5	11日(月)・12日(火) 13日(水) 30日(月)・ 6月17日(金)	専門研修「基礎研修の開き方コース」(11日:広島県公衆衛生会館、12日:環保協東部支所、13日:北部(安芸高田市市民文化センター)) 専門研修「ごみ減量・3Rコース」(30日:広島県公衆衛生会館、6月17日:環保協東部支所)
6	3日(金)・10日(金) 16日(木) 23日(木) 21日(火)・28(火)	【脱温】脱温暖化推進員新規養成研修①(3日:西部・10日:北部) 新任代表者のための基礎研修(広島県公衆衛生会館) 代表者会議定例会・募金委員会①(広島県公衆衛生会館) 【脱温】脱温暖化推進員新規養成研修②(21日:西部・28日:北部)
7	7日(木)～8日(金) 13日(水)	第55回環境保健夏季大学(グリーンピアせとうち) 専門研修「広島県がん検診推進員養成研修」(広島県公衆衛生会館)
8	24日(水) 25日(木) 26日(金) 29日(月)	代表者会議専門部会①(環境) 代表者会議専門部会①(健康) 代表者会議専門部会①(組織) 専門研修「広島県がん検診推進員養成研修」(環保協東部支所)
9	13日(火)・14日(水) 26日(月)	専門研修「広報・ツールづくりコース」(13日:廿日市市、14日:尾道市) 公衛協事務担当者会議②(広島県公衆衛生会館)
11	11日(金)	第57回広島県公衆衛生大会(三次市)
12	1日(木)・2日(金) 7日(金)・14日(金)	代表者会議専門部会②(環境・健康・組織) 【脱温】脱温暖化推進員新規養成研修③(7日:西部・14日:北部)
1	19日(木)～20日(金) 26日(木)	専門研修「企画づくりコース」(グリーンピアせとうち) 代表者会議定例会・募金委員会②(広島県公衆衛生会館)
2	10日(金)	【脱温】脱温暖化推進員フォーラム2017
3	15日(水)・16日(木) 17日(金)	ブロック会議(広島県公衆衛生会館、環保協東部支所、北部エリア)

平成28年度地区衛生組織活動資金募集(環境・健康募金)事業スタート

地域の「環境づくり」「健康づくり」の財源 公衆衛生活動の資金募集事業

地区衛生組織活動資金募集事業は、「私たちの地域は私たちの手で」という思想のもと、地域ぐるみの公衛協活動を行うための活動資金を集めるものです。昭和35年2月、世界保健デーの4月7日を「健康感謝の日」と定めて以来、毎年募金活動を実施し、平成28年度で第57回を迎えます。

集められた募金は、各市町公衛協・環保協・事務費に配分され、さまざまな公衆衛生活動に役立てられます。目標額は世帯数を元に設定し、公衛協に目標額の70%+目標突破額を、環保協と事務費はそれぞれ25%と5%を配分しています。

公衛協に配分された募金は、ごみの減量化や分別排出の徹底・リサイクル活動の推進、道路や河川など生活空間の美化活動、脱温暖化普及啓発活動、環境啓発ポスター・標語コンクールなどの環境づくり事業や生活習慣予防の推進、食育、ウォーキング、献血事業の促進などの健康づくり事業に活用されています。募金の使途は公衛協によって異なりますので、詳しくは各市町の公衛協事務局へお問い合わせください。

環境協配分金は、公衆衛生推進手帖の作成や全県共通事業の「公衛協発・ひろしま美化大作戦」、「万人のエコチェック事業」、「万人の食チェック事



集められた募金は、さまざまな形で環境づくり、健康づくりに活かされる



平成28年度の募金チラシ(A4)

業」、「公衛協発ウォーキング事業」の活動支援グッズの作成、合同研修など公衆衛生推進委員の養成に係る各種研修の開催、環境と健康の学習ルームの運営などに活用しています。

事務費配分金は、募金事業を展開するためのPR用ポスターやチラシ、募金回収袋の作成、振込手数料などに充てられています。

このように、みなさまからお預かりした募金は、地域の公衆衛生活動のために使われ、コミュニティの「環境づくり」と「健康づくり」に役立てられています。募金の趣旨をご理解いただき、引き続きご協力をお願いします。